

第29 壮瞥町新型コロナウイルス感染症対策本部会議 顛末要旨

と き 令和2年10月5日(月) 9:20-9:30

ところ 壮瞥町役場大会議室

■出席者 町長(本部長)、副町長、教育長(以上、副本部長)
総務課長、企画財政課長、税務会計課長、住民福祉課長、産業振興課長、商工観光課長、
建設課長、議会監査委員事務局長、農業委員会事務局長、生涯学習課長(以上、本部員)
ほか課長補佐職

■議事要旨

- (1) 経済対策班
- ・プレミアム商品券については、9/30現在の購入実績は、町内向け、町外向けともに概ね半分程度で、順調に推移している。
10/16の町民向け販売上限数引き上げ開始にあたっては、信金窓口の混雑が予想されるため、商工観光課でも密対策の対応にあたる予定
 - ・ビジット昭和新山についても好調で、10月中には完売の見込み
9月の昭和新山駐車場の利用実績では、乗用車については対前年の3/4(R1:8,200台/R2:6,200台)くらいまで回復している。
ただし、大型バスは対前年13%とまだ厳しい状況が続いている。
 - ・事業者は、新北海道スタイルに準じた感染症予防対策を進めている模様

(2) 今後の対応等について

○ 副本部長

- ・人の動きの活発化に連動するように、感染者が道内に分散化している傾向が見えており、
今後も事業開催時には、一定の感染症予防対策を行っていくこと

○ 本部長

- ・職員においても、引き続き感染症予防対策を励行すること